

8月7日(第1日目)

第1会場(151教室)		第2会場(152教室)		第3会場(153教室)	
9:20	OES27-001 日本周辺における海底鉱物資源開発の課題 山崎哲生	地球環境・安全 居駒知樹 OES27-048 ハイドレート流動層を用いたCO2回収技術に関する研究 木下絵理依, 平林紳一郎, 須々木尚子, 山本義孝	海中音響・海中技術 西林健一郎 OES27-010 円盤型水中グライダーに取り付けた垂直尾翼の効果について 中村昌彦, 鹿野浩輝, 新開勇暁, 野田謙士朗	9:20	
9:40	OES27-004 海底熱水鉱床採鉱・揚鉱パイロット試験の概要と技術的課題 櫻井宏信, 川野誠矢, 山路法宏, 岡本信行, 五十嵐吉昭	OES27-050 等電点を利用した有機物簡易測定法の提案 平野廣佑	OES27-014 海中におけるレーザ無線通信の基礎実験結果 西野祐一, 今城勝治, 亀山俊平, 齋藤隆, 吉澤真吾, 大田豊, 石橋正二郎, 吉田弘	9:40	
10:00	OES27-008 海洋鉱物資源探査域の環境ベースライン調査におけるフリーフォール型深海カメラランダー(江戸っ子1号)の活用 杉島英樹, 加藤正悟, 松井隆明, 内藤和也, 前田巨宏, 池上拓志, 三輪哲也	OES27-017 突堤が設置されたカस्प地形海岸で発生する離岸流の流況把握 犬飼直之, 山下晃史, 山本浩	OES27-078 東シナ海の海洋管理に向けた海難救助・サルベージ体制の日中比較 塩入 同	10:00	
10:20	OES27-012 海底かく乱実験から17-18年後の環境モニタリング結果 福島朋彦, 津根明	OES27-018 石狩浜海岸付近における風向変動時の流況の把握 犬飼直之, 品田啓太	OES27-074 世界に見る海上都市構想の計画概念に関する研究 畔柳昭雄, 土橋大輔, 菅原遼	10:20	
10:40	休憩		休憩		10:40
10:50	OES27-013 社会的に受け入れられる海底鉱物資源調査・開発とは? ~シンポジウム参加者へのアンケート調査結果等に基づく一考察~ 柴田由紀枝, 松田裕之, 中村由行	OES27-067 水中建設機械用作業情報呈示システムにおける音響センサの適応検討 平林丈嗣, 喜多司, 吉江宗生, 上山淳, 鈴木正己, 金城寛, 大城尚紀, 金城信之	OES27-002 海底漏出CO2の位置と流量の数値推定法 - 海底下に貯留されたCO2の予期せぬ漏洩に関して - 境澤亮祐, 森千晶, 佐藤徹, 大山裕之	10:50	
11:10	OES27-025 諸外国の海洋石油・天然ガス開発に係る環境影響評価について 北川瑞己, 中島茂, 那須卓	OES27-071 高精度砕石均し機(グラベルスプレッター)による海中施工 松澤 享, 真鍋 匠	OES27-007 微量金属を用いたメタン発酵促進に関する基礎的調査 伊藤早希, 黒田祥菜	11:10	
11:30	OES27-033 海底鉱物資源開発の環境影響評価における底生生物調査の実施状況と課題 宮田洋美	OES27-072 水中音響機器による水中構造物の維持管理・点検技術 西林 健一郎	OES27-019 曳航式光学カメラレイシステム(SSS:Speedy Sea Scanner)の開発と長崎県九十九島沿岸における海域試験 水野勝紀, 多田田茂, 寺山慧, 阪本真吾, 杉本祐介, 小川年弘, 杉本憲一, 阪上雅昭, 深見裕伸, 出来真由美, 岩岡千香子, 川久保晶博	11:30	
11:50	OES27-036 高速フラッシュ励起蛍光法を用いた植物プランクトンの鉛直観測: 沖縄トラフおよび伊豆・小笠原海域におけるベースライン観測 近藤俊祐, 福原達雄, 古島靖夫, 三輪哲也, 山本啓之, 福島朋彦	OES27-073 水中可視化システムの導入事例 岡山健次	OES27-026 Theoretical calculation and measurement of drag of square cage model for environmental impact assessment of aquaculture Sanggyu Park, Jinxin Zhou, Junbo Zhang, Takeru Yoshida, Jialin Han, Daisuke Kitazawa	11:50	
12:10	OES27-037 海底熱水鉱床開発における機械式揚鉱システム適用の検討 奥原孝平, 中谷直樹, 新井励, 山崎哲生	OES27-079 水中音響技術を活用した水中情報化と海外での定点モニタリングの事例 山口毅	OES27-029 Numerical simulation on physical environment in Miho Bay for environmental impact assessment of aquaculture Jinxin Zhou, Sanggyu Park, Junbo Zhang, Takeru Yoshida, Jialin Han, Daisuke Kitazawa	12:10	
12:30	昼食		昼食		12:30
13:30	OES27-039 海底海洋資源の調査・開発を進める上で必要となる社会的技法とは一政治学の立場から一 加藤雅俊	OES27-009 津波・高潮防災技術の開発について 仲保京一	OES27-044 大型石炭貯蔵浮体の局部応力特性に関する基礎的研究 飯塚功二, 恵藤浩朗, 居駒知樹, 増田光一, 相田康洋	13:30	
13:50	OES27-040 環境モニタリングのためのタイムラプスビデオシステムによる深海底観測 三輪哲也, 飯野由佳里, 高柳麻佐子, 福嶋辰洋, 古島靖夫, 福島朋彦, 山本啓之	OES27-043 観光地における新規津波避難施設の配置計画に関する基礎的研究 古川翔, 相田康洋, 増田光一, 居駒知樹, 恵藤浩明, 石橋榮稔	OES27-081 パシュートに見る近接カラム群に作用する流体力に関する実験的考察 松下凜太郎, 酒井巧, 竹岡侑紀, 宮地夏菜, 芳村康男, 平林紳一郎, 鈴木英之	13:50	
14:10	OES27-041 Construction Process of a Low-Cost Subsea Well for Methane Hydrate Production in Nankai Trough Marcio Yamamoto, Kazuo Miura	OES27-049 東京湾における作業台船の津波被害の可能性とその低減方法に関する基礎的研究 増田光一, 金子大介, 相田康洋, 居駒知樹, 恵藤浩明, 池上正春, 新井洋一, 福永勇太	OES27-005 渦層モデルを用いた二次元渦法による円柱周りの流場解析 岡本豊, 永田修一, 今井康貴, 新里英幸	14:10	
14:30	OES27-046 沖縄トラフの熱水噴出域近傍における深海乱流の時系列観測 古島靖夫, 東博紀, 福原達雄, 松田健也, 伊藤博和, 古市尚基, 山本啓之, 福島朋彦		OES27-031 海洋開発用アンカーの把駐性能に関する基礎的研究 増田光弘, 南清和, 及川遥亮	14:30	
14:55	基調講演会(於 6階CSTホール)				
15:00	「第3期海洋基本計画の概要と今後の海洋政策」 藤原威一郎 氏 (内閣府 総合海洋政策推進事務局 参事官)				
15:45	「海洋調査の推進と海洋状況把握(MDA)の能力強化(仮)」 加藤幸弘 氏 (海上保安庁海洋情報部 部長)				
16:30	「次世代海洋資源調査技術(SIP)」の“あゆみ”と今後の展望 堀田平 氏 (国立研究開発法人・海洋研究開発機構(JAMSTEC) 特任参事)				
17:30	意見交換会(於 お茶の水校舎11階ホール)				

OS: 海底資源および海底下空間の開発・利用に向けた現状分析と課題抽出

山崎哲生

地球環境・安全

海洋調査・観測

OS: 水中の情報化施工

防災

海中音響・海中技術

海洋政策・文化・教育・空間利用・海域制御

OS: 海洋利用の環境保全

流体力学・構造力学・係留

8月8日(第2日目)

第1会場(151教室)

Table with 3 columns: Time, Topic, Speaker. Topics include coastal disaster prevention, tsunami simulation, and water resource management.

第2会場(152教室)

Table with 3 columns: Time, Topic, Speaker. Topics include tsunami reduction systems, floating structures, and deep-sea hydrothermal vent exploration.

第3会場(153教室)

Table with 3 columns: Time, Topic, Speaker. Topics include wave power systems, floating structures, and OWC technology.